

山中温泉

YAMANAKA SPA

癒しの湯

- 泉質 / カルシウム・ナトリウム-硫酸塩泉 ● 泉温 / 48.2℃ ● ph 8.4
- 効能 / 神経痛、筋肉痛、運動麻痺、冷え性、慢性胆のう炎、慢性便秘 など

芭蕉が愛した山中温泉。



「菊の湯たまご」手作り体験
 菊の湯(おとこ湯前)
 ● 営業時間 / 7時～21時 無休
 ● 体験料 / 3個 210円
 5個 350円
 (※所用時間 40～90分)

こおろぎ橋



▲あやとりはし

▲黒谷橋

四季を通じてにぎわうのが、山中温泉の名勝地のひとつ、「こおろぎ橋」です。古くは芭蕉や竹久夢二などの文人墨客も数多く訪れています。風光明媚な鶴仙溪のスタート地点です。下流に向けて整備されている遊歩道を行くと、川床を始め、勅使河原宏氏のデザインによるあやとり橋や、芭蕉堂も近い黒谷橋などがあります。

山中漆器や九谷焼をはじめとした伝統工芸のギャラリーが軒を連ねます。



山中温泉 総湯 菊の湯(おとこ湯)
 ● 営業時間 / 6時45分～22時30分
 ● 入浴料 / 大人420円、中人130円、小人50円
 TEL 0761-78-4026

山中温泉 総湯
 僧行基による発見以来、1300年の伝統を持つ山中温泉。長谷部神社を中心に広がる「ゆげ街道」には、山中漆器や九谷焼のギャラリーが軒を並べ、カフェや食事処がたくさんあります。「総湯 菊の湯」は男女別棟という珍しい形で、女湯には「山中座」が隣接しています。芭蕉が称賛した日本三名湯のひとつです。

芭蕉堂

芭蕉が「奥の細道」の道中でもっとも長く逗留したのが、ここ山中温泉でした。鶴仙溪遊歩道にある「芭蕉堂」も昨年誕生100年を迎えました。

鶴仙溪

四季を通じてにぎわうのが、山中温泉の名勝地のひとつ、「こおろぎ橋」です。古くは芭蕉や竹久夢二などの文人墨客も数多く訪れています。風光明媚な鶴仙溪のスタート地点です。下流に向けて整備されている遊歩道を行くと、川床を始め、勅使河原宏氏のデザインによるあやとり橋や、芭蕉堂も近い黒谷橋などがあります。

山中座



● 料金 / 大人700円、子供350円
 ● 年中無休(入館料は無料)
 TEL 0761-78-5523

菊の湯(女)に隣接する、優雅で拡張の高い舞台のある山中座。土日祝日(15時～16時半)には、「山中節 四季の舞」(大人700円、子供350円)が開催され、山中節の唄と踊りが鑑賞できます。



▲オリジナル会員証
 ● お問い合わせ
 山中温泉観光協会
 TEL 0761-78-0330

好評! 山中温泉ファンクラブ

2011年春からスタートした「山中温泉ファンクラブ」。入会無料で、加盟72店のお得な特典やおもてなしが受けられるほか、山中温泉の季節イベントや最新情報がメールで送られてくる。ホームページから簡単に申し込みできるほか、加盟店の店頭で用紙に記入しても申し込み可能です。

ろくろの里・木地挽き体験



ろくろの里・木地挽き体験
 ● 営業時間 9時～17時
 ● 定休日 水曜日
 ● 体験料 3000円より
 TEL 0761-78-2278

山中漆器は山中温泉とともに発達した名産品です。そのろくろ木地挽きが気軽に体験できます。木地挽きのほか、草木染めや織織り、九谷焼絵付け体験もできます。



栢野(かやの)の大杉

山中温泉よりさらに奥にある菅原神社の大杉は、樹齢約2300年で、天覧の大杉として知られています。この神社の前にある茶店の草だんごは、実は隠れた人気商品。ぜひ、お試しあれ。

山代温泉

YAMASHIRO SPA

長寿の湯

- 泉質 / ナトリウム・カルシウム-硫酸塩・塩化物泉ほか ● 泉温 / 65℃ほか ● ph 7.8ほか
- 効能 / 神経痛、痔疾、筋肉痛、関節痛、慢性便秘、慢性胆のう炎など



山代温泉 総湯(共同浴場)
 ● 営業時間 / 6時～22時
 ● 定休日 / 第4水曜日の午前6時～正午
 ● 入浴料 / 大人420円、中人130円、小人50円
 TEL 0761-76-0144



山代温泉 古総湯(共同浴場)
 ● 営業時間 / 6時～22時
 ● 定休日 / 第4水曜日の午前6時～正午
 ● 入浴料 / 大人500円、中人200円、小人100円
 TEL 0761-76-0144

僧行基が発見して以来、1300年あまり。かの北大路魯山人も逗留した、人情味あふれる温泉です。

山代温泉 総湯・古総湯

2010年10月に明治時代の総湯を復元した「古総湯」がオープンしました。品格のある外観や内装だけでなく、入浴方法なども再現し、源泉かけ流しの当時の雰囲気味わうことができます。また、2009年8月には、総湯も新装オープンしています。

はづちを楽堂

紅殻格子の風情あるオープン・スペースです。ソフトクリームや温泉スイーツが人気で、ギャラリーもあります。



● 定休日 / 水曜日 TEL 0761-77-8270

足湯・飲泉

山代温泉の伝説のシンボル、三本足のヤタガラス。そのモニュメントのある足湯がここのです。「源泉・瑠璃光」の足湯で、気分もリフレッシュ! 雨の日でも楽しめる、疲れも取れます。飲泉もできます。



九谷焼体験ギャラリー CoCo



▲ 九谷焼体験ギャラリー CoCo
 温泉街の中心部に、九谷焼&観光案内アンテナショップがオープンしました。ここでは九谷焼若手作家・池島夫妻の作陶風景を見たり、絵付け体験もできるギャラリーです。
 ● 営業時間 / 9時半～17時半
 ● 定休日 / 木曜日
 ● 絵付け体験 1500円～
 TEL 0761-75-7116



● 営業時間 / 9時～17時(入館は16時半まで)
 ● 定休日 / 水曜日(祝日除く)
 ● 入館料 / 一般500円 高校生以下無料 75歳以上250円
 TEL 0761-77-7111

魯山人寓居跡

山代温泉ともゆかりの深い、北大路魯山人が若かりし頃に、約半年間逗留したのが、この家でした。仕事部屋や書斎、囲炉裏の間などが当時のまま残されています。



● 営業時間 / 9時～17時(入館は16時半まで)
 ● 定休日 / 水曜日(祝日除く)
 ● 入館料 / 一般310円 高校生以下無料 75歳以上150円
 TEL 0761-77-0020

女生水(おんなしろうず)

現在も飲用されている湧き水。かつては、地元温泉旅館の飲料水としても使われていました。温泉街なかほどには、男生水もありま。どちらも山代温泉の名水です。

九谷焼窯跡展示館



現代九谷焼のルーツ、吉田屋窯以来の窯跡を展示しています。現存最古の登り窯があり、展示棟ではロクロによる手びねりと絵付け体験もできます。

山代温泉の九谷焼陶芸体験

九谷焼陶芸体験

粘土成形やろくろによる手びねり、九谷五彩といわれる上絵付けなどを手軽に体験できます。



九谷焼窯跡展示館
 ● 休館日 / 火曜日(祝日は除く) TEL 0761-77-0020
 ● 入館料 / 一般310円 高校生以下無料 75歳以上150円
 ● 体験料 / 絵付け体験2000円～ ろくろ体験3000円～

山代温泉観光協会

TEL 0761-77-1144 FAX 0761-77-2109
 http://www.yamashiro-spa.or.jp/

◆ 山代温泉観光ガイド「ヤタガラス」
 山代温泉地内でガイド活動を行っています。ガイド交通費・組織運営協力金として、1000円/回(人数・時間に関係なく一律)をいただいております。また、施設の入場料は、各自実費をご負担ください。お申し込みは、2週間ほど前までに、山代温泉観光協会(0761-77-1144)へご連絡ください。

九谷焼体験ギャラリー CoCo・池島 直人さん ▶



山中温泉の九谷焼が楽しい!

山中塗絵付け体験

山中温泉の特産品である山中漆器の絵付けが気軽に体験できます。旅の思い出に、あなただけのオンリーワンをどうぞ。



うるしの器 あさだ
 ● 入館料/無料(体験料は別途実費です)
 ● 体験料/商品代+500円+送料
 ● 休館日/日曜日の午後 TEL 0761-78-4200

山中温泉観光協会

TEL 0761-78-0330 FAX 0761-78-0332
 http://www.yamanaka-spa.or.jp/

◆ 山中温泉観光ボランティアガイド「しらさぎガイド」
 4～11月までの毎日、午前10時から鶴仙溪遊歩道を地元の「しらさぎガイド」がご案内します。参加無料、10名様以上でご利用の場合は、あらかじめ山中温泉観光協会へご予約ください。(TEL 0761-78-0330)

芸妓の小福さん、小寿々さん、小乃菜さん(左から) ▶

